

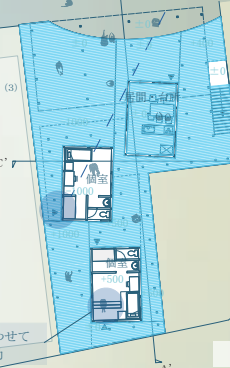
【Aグループ】

参道の入口側、宮浦港に最も近いグループで、近くにはバス停がある。また、敷地内に住人の畑や、参道からハイパスへの路地もある。

居間・台所を2棟で使用



(4)



1階平面図

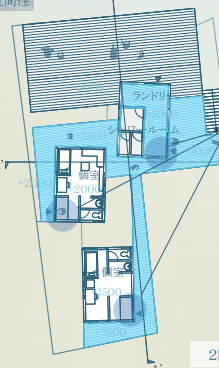
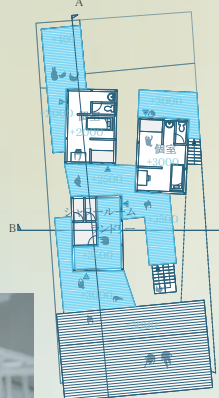


(1)

(2)



回廊の用に各棟の入口をつなげる

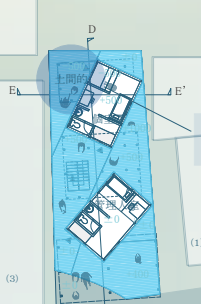


2階平面図

【Bグループ】

敷地同士が一番角度がついてる。そのため、種の傾きが一番ついていて、外部空間が広く取れる。また、片方の敷地が水路に面していて、通り抜けも可能。

土間的な空間は内部と連動して使用する



(3)

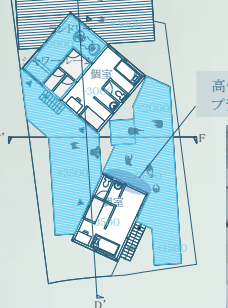


1階平面図

外部の土間的空間と内部空間との連動した空間



向き合う側のレベルを操作し、空間の仕舞いを操作



2階平面図

高低差によってプライベート空間を確保



敷地周辺

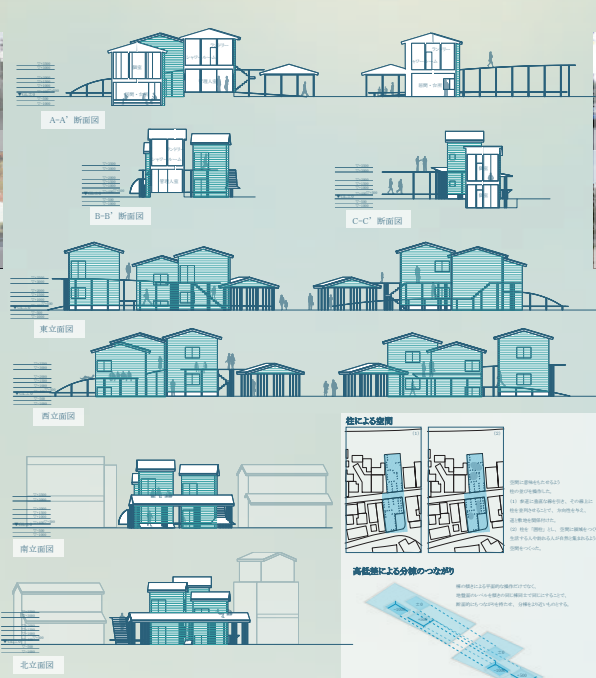
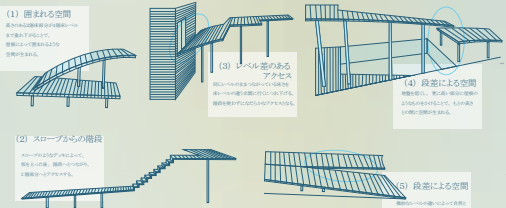


傾きの操作・分岐と参道のつながり

傾きを操作して、分岐した参道を、よりつながりを感じさせるようにするために、傾きの操作を行った。また、道路のつながりも考慮し、道路のつながりも考慮した。



エン(縁)による空間



敷地周辺

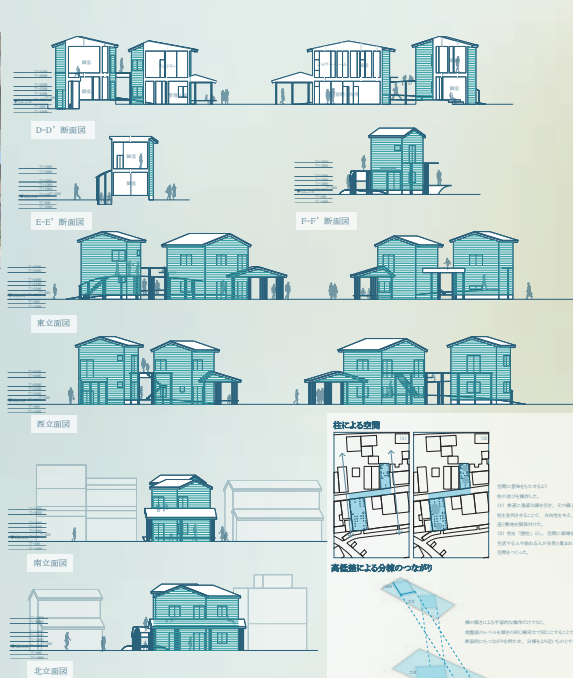
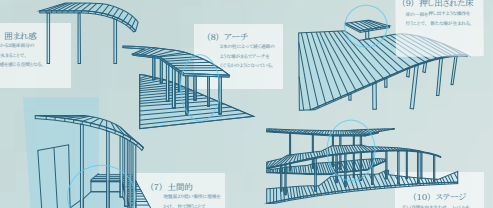


傾きの操作・分岐と参道のつながり

傾きを操作して、分岐した参道を、よりつながりを感じさせるようにするために、傾きの操作を行った。また、道路のつながりも考慮し、道路のつながりも考慮した。



エン(縁)による空間



[C グループ] 参道の中心部に位置することから、全ての下宿グループの利用者が集えるような施設の設計。



敷地周辺

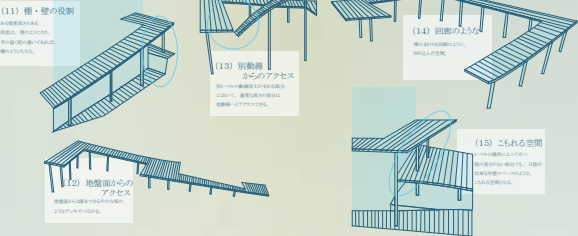


傾きの操作・分棟と参道のつながり

建物を建てて後、分棟になった下宿も、よかつた空間を感じさせるために、傾きの操作を行った。また、寄り添うような空間を、寄り添うような空間を作った。



エン(縁)による空間



[D グループ]

最も神社側にあり、商業店舗も比較的に残る場所で、観光客が訪れる率が一番高い。その為、観光客が気軽に立ち寄りやすい場を意図して設計。



敷地周辺

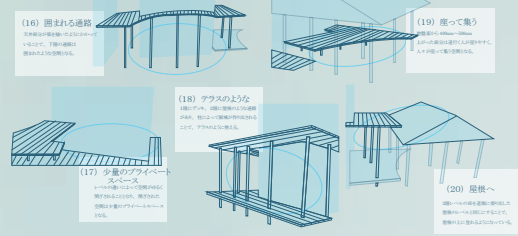


傾きの操作・分棟と参道のつながり

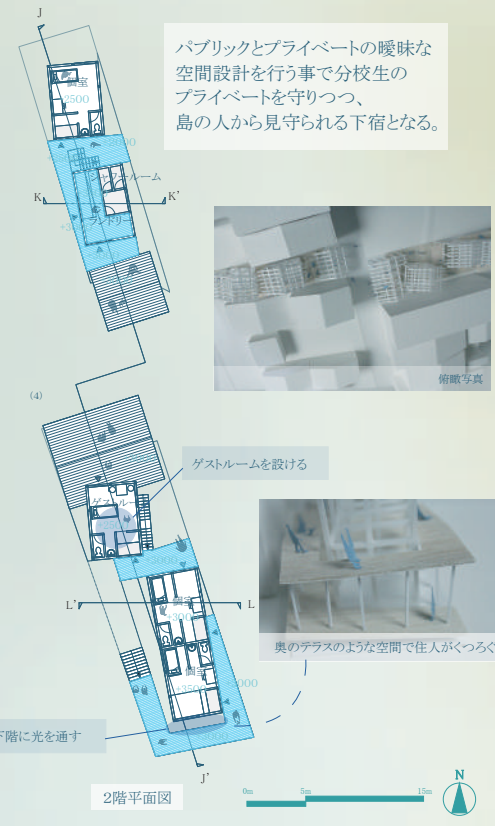
建物を建てて後、分棟になった下宿も、よかつた空間を感じさせるために、傾きの操作を行った。また、寄り添うような空間を、寄り添うような空間を作った。



エン(縁)による空間



パブリックとプライベートの曖昧な空間設計を行う事で分校生のプライベートを守りつつ、島の人から見守られる下宿となる。



敷地周辺



傾きの操作・分棟と参道のつながり

建物を建てて後、分棟になった下宿も、よかつた空間を感じさせるために、傾きの操作を行った。また、寄り添うような空間を、寄り添うような空間を作った。



エン(縁)による空間

